＜新型コロナウイルス感染症の保健管理・対応について＞　:文科省学校再開ガイドラインをもとに

仁比山小学校のスローガン　～手洗い・換気・3密を避け、よく食べ、よく寝て元気に過ごそう！～

【家庭での健康観察】
検温・体調のチェック
① 発熱の有無
② かぜ症状の有無

安全に、前を向いて歩行、**マスク着用で登校**

教室入室時、手洗いまたはアルコール消毒

【学校生活】3密に配慮　ソーシャルディスタンスを常に意識させる。
学習について
① 授業中もマスクを着用する②一斉授業を基本とする③グループ学習やペア学習は向き合わず、ソーシャルディスタンスを意識して、短時間で行う。④観察は、密接・密集に十分注意する。⑤リコーダー、鍵盤ハーモニカを使った学習は、当分控える。⑥運動時は、マスク着用のため熱中症に気をつける。⑥調理実習は行わず、単元を入れ替えて学習する。

登校前 → 登校中 → 登校 健康観察 → 授業中 → 給食 → 昼休み → 掃除 → 児童 下校

★しっかり朝ごはん
★マスク着用で登校
★ハンカチの携行
＜健康観察の結果＞
体温 37,5℃以上の場合、登校を控える。また、かぜ症状など軽い場合でも自宅で休養をさせる。
注:この場合の自宅休養は、出席停止となる。感染予防のため登校を希望しない場合も同様。

教室や校舎の廊下の窓を明け、換気をする

【学校での健康観察】
担任が教室で出席確認、家庭での検温実施チェックと体調不良者の把握を行う。急に体調が悪くなった時は、すみやかに申し出るように伝える。
連絡帳を提出させる。
健康観察簿は、養護教諭へ提出→管理職へ報告

【保健室対応】
37,5℃以上の発熱、かぜ症状のある児童は、早退をさせ、保護者へ受診を勧め、受診結果を報告してもらうよう依頼する。早退者が複数の場合は、別室で対応。児童等の健康把握については、校医と連携する。

給食前、トイレ師等、休み時間に手洗い・アルコール消毒

＜準備＞
給食前の手洗い確認、給食当番の給食着・帽子・マスクの衛生チェックを行う。
配膳台消毒、机の上の片づけを済ます。
配膳室前で、手指消毒し、食缶等を運ぶ。
＜給食喫食中＞
全員前を向いて食べる。後ろを向いたり、おしゃべりをしたりしない。
食事中のせきエチケットのため、机上にハンカチを準備しておく。

そうじは、無言で行う。
そうじの後は、必ず、石けんを使い,手を洗う。

全職員で、担当の場所の消毒を実施する。
（ドアノブ・鍵・スイッチ・トイレ・手洗い場等）